
A n g e l B e a t s ! ~ 戦場に響き渡る歌 ~

はやて

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Angel Beats！～戦場に響き渡る歌～

【Nコード】

N7645Y

【作者名】

はやて

【あらすじ】

我々の世界は人の死を無差別に無作為に訪れる。この世界はそんな理不尽な死を受けた人達が集まる世界だった。そこには天使という存在がいる。天使に従って学校生活を送ると成仏してしまう。だがある時から神に抗う人達が現れた。これは、そんな人達の物語。

登場人物（前書き）

初めまして！はやてです！

（＾－＾）／

今回AngelBeats!の二次創作を書くことになったんよ！

正直…書けるかわからんのやけど（）（）・・・（；）

頑張ってみようと思うんで応援よろしくな（＾o＾）v

（作者は、しゃべり方を気分にかえますのでその所は、ご理解ください）

登場人物

桜華 おうか 咲夜 さくや

身長：160

髪：黒茶で長め

服装：SSSの制服だが上着はいつも腰に巻いている武器：双剣

野弥 のや 秀 しゅう

身長：170

髪：茶髪で少し長め額にバンダナをしている

服装：SSSの制服＋バンダナ

武器：デザートイーグルorライフル

江原 えはら 大 だい

身長：165

髪：黒で短め

服装：SSSの制服（上着無し）

武器：二丁銃剣

戦線メンバー

ゆり

音無

日向

高松

ゆい ひさ子 遊佐 入江 関根 岩沢 大山 藤巻 松下 TK 椎名 野田

登場人物（後書き）

登場人物は、こんな感じやね（＾－＾）

次からは、本文になるさかいよろしくや!!

プロローグ（前書き）

短いけど投稿します。

やっぱり小説を書くのは難しいですね（）（）・・・（）

それでは、下手ですがプロローグをどうぞ

ブローグ

くブローグく

いつからだろう？こんな気持ちになったのは、心の中から温かくなるようなこの気持ち。ただ一緒にいるだけで幸せになれて話すと笑みが溢れてしまい。また会いたいと思えるような気持ち。

けど…形ある物はいつか壊れてしまう。人間も同じように出会いがあるから別れがある。一回きりの人生だからこそ、一生懸命生きていけないといけない。

だけど…俺はあの時まで知らなかった。世界がこんなにも理不尽だと言っことを。

||||||||||||||||||||

その日咲夜は、バスケの試合をしていた。

ダンダン キュッ ダンダン

体育館中にボールを地面につく音とシューズの音が響き渡る。

ダンダン ダンダン キュッスパッ

「「「わあー！！！！！！」」」

入る度に歓声が周りを支配する。

ピー

審判がホイッスルを鳴らすとタイムの指示をだした。

コーチ

「なにをやっている！？同点なんだぞ！？時間が少ないんだ！あと一本入れて全力で守れ！！」

「「「はい！！」」」

ピー

ダンダン キュッ

友達 A

「咲夜！パスを回せ！！」

咲夜は言われるがままにパスを出した。

パシッ ダンダン

咲夜は、そいつとアイコンタクトをすると走り出した。

友達 A

「頼んだ！咲夜！！！！」

そいつのパスは、一直線で咲夜の元に飛んでくる。

パシッ ダンダン キュッ スパッ

スリーポイントから放ったボールは、弧を描いてゴールに入った。

ピー

試合が終わるホイッスルが鳴った。止まない歓声の中で皆が咲夜に抱きついて来る。そう…試合に勝ったのだ。

その日の夜、帰り道に何気なく通った公園で咲夜は、足を止めた。

「苛立ちをどこにぶつけるか

探してる間に終わる日

空は灰色をして

その先は何も見えない

常識ぶってる奴が笑ってる

次はどんな嘘を言う…」

何処からか歌が聞こえてきた。澄んだ綺麗な歌声に咲夜は、導かれるように聴こえてくる場所へと歩き出した。そこには…月明かりの下に自分と同じぐらいの歳の少女がギターを弾きながら歌っていた。

「それで得られたもの

大事に飾っておけるの

でも明日へと進まなきゃならない

だからこう歌うよ

泣いてる君こそ

孤独な君こそ

正しいよ

人間らしいよ

落とした涙がこう言うよ

こんなにも美しい嘘じゃない

本当の僕らをありがとう」

パチパチ

思わず拍手してしまった。咲夜は、聞き惚れていた。こんな綺麗な歌声を聞いたことがなかった。

「あれ？いたんだ…気付かなかったよ」

少女は、咲夜に気付いてにつこりと微笑んだ。

咲夜

「こんばんわ。歌上手いんだね！いつもここで歌ってるの？」

咲夜の質問に少女は…

「こんばんわ。そうだね…時間がある日は、いつもここで練習してるかな。あ…もうこんな時間だ。ごめんね…もう帰らないと」

少女は、ギターをギターケースに直すと走り出した。

咲夜

「ねえー！！またここに来れば君の歌を聞ける？」

咲夜は、走り出す少女に呼び掛けた。すると…

「うん！またおいで！次はゆっくり話そう！！」

少女は、そう言つと暗闇に消えていった。

そう…これが咲夜と少女の最初の出会いだつた。

プロローグ（後書き）

ここにやちわーはやてやでー！！！！

今回は、オリ主こと咲夜とわかる人はわかるであろうあの人の出会
いやったけど…どうやったかな（（（・・・）（

次はいよいよ咲夜があの世界に行くでー！

ほなゝまたなゝ（。。。）ノ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7645y/>

Angel Beats!～戦場に響き渡る歌～

2011年11月24日08時47分発行